

MELON 第1期(2012年2月~6月)事業報告

【はじめに】

1993年6月5日にMELONが設立され、19年目の事業を終了しました。(2012年2月1日に公益財団法人に移行登記し、同時に決算期を6月末に変更したことにより、今期は5か月間の変則的な事業年度となりました。また今後7月から翌年6月が事業年度となり何年度という標記ではわかりにくいことから今年度より第1期、第2期…という年度標記に変更することを理事会で決定しました。)

第1期(2012年2月~6月)は公益財団法人としての最初の事業年度でしたが、5か月間であり実質的には法律に合致した公益財団法人としての運営体制を整える移行期となりました。

第1期事業の基調は「地域との協力による環境保全活動の推進」「積極的な政策提言」「活動の活性化と効果の測定」の3つでこれを念頭におき活動しました。

2012年3月15日には公益財団法人として新役員のもとで最初の役員会を開催するとともに、全会員に招待状を送付し「公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワークお披露目会」を開催しました。お披露目会では初代理事長を始めとして、これまでMELONに関わってきた多くの方々から暖かい激励のお言葉をいただきました。

第1期の特徴的な活動としては、6月にブラジル・リオデジャネイロで開催されたリオ+20(国連持続可能な開発会議)に理事長と理事1名を派遣しました。これはMELON誕生のきっかけとなった1992年の国連地球環境サミット(同じくリオで開催)から20年目の節目となる会議でした。ブログやスカイプで現地の様子をレポートした他、被災地からのメッセージを英訳した冊子「Message from the area devastated by the 3.11TSUNAMI」を現地で配布しました。この冊子は東北環境パートナーシップオフィス(EPO 東北)が「3.11あの時」と題し、被災した環境団体・企業への取材をまとめたものをダイジェスト版にして英訳したものです。

その他第1期の活動として、上記にも記載した環境省の「東北環境パートナーシップオフィス(EPO 東北)運營業務」が3年目に入りました。

宮城県の委託事業として「住宅用太陽光発電普及促進事業補助金窓口業務」を受託しました。

ストップ温暖化センターみやぎにおいては、環境省委託事業として実施している「うちエコ診断事業(家庭でのエネルギー使用状況を調べ省エネの助言を行う)」が2年目となりました。環境省補助事業として県内4つの団体及び有識者1名と連携してゴーヤなどの「みどりのカーテン」を学校等に設置しその効果を分析する「みやぎグリーンカーテンプロジェクト2012」を実施しています。

MELON情報センターではわかりやすい情報発信をめざすとともに、まちなかecoマルシェへの出展など電子媒体以外にも幅広い情報発信を行いました。

その他部会・プロジェクトの活動では、環境市民講座の開催、江合川の流域調査DVDの配布、食と放射能に関する情報発信、自然エネルギーを活用した建築の見学会、環境配慮型復興住宅の検討、里山での体験イベント、プロスポーツでの環境活動、事務局サロンスペースでのプチ講座など、多くの会員・市民に向けて多様な活動を行いました。

【3年間の実績】

【表1】

| | 第1期(2012年2月～6月) ※1 | 第2期(2012年7月 ～2013年6月) | 第3期(2013年7月 ～2014年6月) |
|--------------|--|--------------------------|--------------------------|
| 会員数 | 821 (入18・退31) | | |
| 計上収益 | 23,770,165 円 | | |
| 計上支出 | 25,845,040 円 | | |
| 基本金 | 45,546,958 円 | | |
| 当期収支 差額 | △2,074,875 円 | | |
| 前期繰越 収支差額 | 112,537 円 | | |
| 次期繰越 収支差額 | △1,962,338 円 | | |
| 新たな 事業・活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・リオ+20に理事長と理事1名を派遣 ・「宮城県住宅用太陽光発電普及促進事業補助金窓口等業務」を受託 ・環境省補助事業「みやぎグリーンカーテンプロジェクト」の実施 ・「仙台市みどりの基本計画中間案」に対する意見書を提出 | | |

※1 決算期を6月末に変更したことによる5か月決算。今後7月から翌年6月が事業年度となり何年度という標記ではわかりにくいことから今年度より第1期、第2期…という年度標記に変更することを理事会で決定。

【第1期活動報告】

I. 第1期重点テーマに関する活動概要

(1) 地域との協力による環境保全活動の推進

地球温暖化防止活動推進員や県内自治体と連携したイベントへの参加、他団体との連携事業等を行いました。

(2) 積極的な政策提言

行政の環境施策について委員会や審議会の場で進言・提言を行いました。「仙台市みどりの基本計画中間案」に対する意見書を提出しました。

(3) 活動の活性化と効果の測定

環境省の機関となる東北環境パートナーシップオフィス(EPO 東北)の受託は3年目に入りました。その他にも自治体・他団体との協働事業の検討など、活動の活性化を図りました。効果測定についてはイベント実施後のアンケートによる意識調査などを行いました。

II. 主催イベント報告

上記の重点テーマを柱に各部会・プロジェクト等が中心となって各種イベントを開催し、のべ16回、398名の参加となりました。

【表2】

| | 開催日時 | イベント名 | 開催場所 | 講師 | 担当部会 | 参加者 |
|---|-------|--|----------------------------|---|---------------|------|
| 1 | 2月4日 | MELONcafe プチ講座 「着物をリメイク★ 貝のおひなさまづくり」 | MELON 事務局 | MELONcafe 企画 部メンバー | MELON cafe | 9名 |
| 2 | 2月11日 | 「《薪ストーブセミナー》 ～火のある暮らし始めませんか～」 ※主催 NPO 法人フォレストサイクル元 樹、宮城大学、MELON | 宮城大学大和キ ャンパスカフェ テリア | 深澤光氏（マキワ リスト） | 里山応援 団 | 85名 |
| 3 | 2月12日 | 「スポーツボランティア・エコ研修会～各 地のスポーツボランティアのエコ活動を ご紹介！～」 | 仙台市陸上競技 場 2F 研修室 3 | | エコシテ ィ仙台 | 22名 |
| 4 | 2月18日 | 「第3回生ごみ堆肥化&ベランダ園芸講 座 自家製ハーブで素肌ケア」 | フォレスト仙台 501 会議室 | 荒井美佐子氏（荒 岩商事株式会社 副社長・植物療法 士・リフレクソロ ジスト） | 4R 推進 部会 | 26名 |
| 5 | 2月22日 | 自然エネルギーシンポジウム 「3.11 震災から学ぼう！ ～これからの自然エネルギー～」 | エル・パーク仙台 5F セミナーホー ル | 新妻弘明氏 （東北大学大学 院環境科学研究 科教授） | 自然エネ ルギー | 103名 |
| 6 | 2月26日 | GO!GO!89ERS! ECO スクール 第2回：環境に配慮した“無限のぼり米” の米粉の「マフィンづくり」 ※主催 株式会社ウジェクリーンサービス、 株式会社仙台スポーツリンク、MELON | 仙台市体育館 | MELONcafe 企 画部メンバー | エコシテ ィ仙台 | 14名 |
| 7 | 3月3日 | MELONcafe プチ講座 「米粉で簡単♪桜もち&イチゴ大福作り」 | MELON 事務局 | MELONcafe 企画 部 | MELON cafe | 10名 |

| | | | | | | |
|----|-------|--|--------------------------------|---|---------------|-----|
| 8 | 3月27日 | ろうきん地域貢献ファンド助成事業 「大人の遠足・木質活用編 舞茸生産&林業技術見学ツアー」 | 麓上舞茸生産組 合、宮城県林業技 術総合センター | 佐藤隆夫氏(麓上舞 茸生産組合)、岸野 清氏(宮城県林業技 術総合センター) | みやぎ里 山応援団 | 23名 |
| 9 | 3月31日 | 「親子でエコ・クッキング ～進級入学のお祝い・お弁当に～」 | 仙台市ガス局シ ョールーム「キッ チンパレット」 | 4R推進部会エコ クッキングチー ム | 4R推進 部会 | 12名 |
| 10 | 4月7日 | MELONcafe プチ講座 「米粉のかしわ餅とにんじんの浅漬け作 り」 | MELON事務局 | MELONcafe企画 部 | MELON cafe | 11名 |
| 11 | 4月15日 | GO!GO!89ERS! ECO スクール 第2回環境に配慮した有機質肥料の無限 で「お花のよせ鉢を作ろう！」 ※主催 株式会社ウジエクリーンサービ ス、株式会社スポーツリンク、MELON | 仙台市体育館 | 木本生花株式会 社 | エコシテ ィ仙台 | 12名 |
| 12 | 5月12日 | MELONcafe プチ講座 「お部屋の照明に☆ リメイクキャンドル作り」 | MELON事務局 | MELONcafe企画 部 | MELON cafe | 6名 |
| 13 | 5月20日 | 「春の森で遊ぼう！ in 川崎町貸森林」 | 川崎町森林 | 宮城県地球温暖 化防止活動推進 員「エコ・森林」 | みやぎ里 山応援団 | 22名 |
| 14 | 5月29日 | 「生ごみ堆肥化&ベランダ園芸講座 目 指せ！緑のカーテン」 | ガーデンガーデ ン | 田中紳伍氏(ガー デンガーデン店長) | 4R推進 部会 | 18名 |
| 15 | 6月2日 | MELONcafe プチ講座 「保冷剤でひんやり♪ ハンドメイドスカーフ作り」 | MELON事務局 | MELONcafe企画 部 | MELON cafe | 8名 |
| 16 | 6月21日 | トークカフェ食と農と放射能 「福島を知り 福島から学ぶ」 | フォレスト仙台 501会議室 | 小山良太氏(福島 大学経済経営学 類准教授)、高橋 堅一氏(ふくしま 土壌クラブ)、千 葉あや氏(主婦) | 食部会 | 28名 |

Ⅲ. 活動組織ごとのまとめ

テーマごとに会員・市民と連携し積極的な活動を展開しました。

各部会・プロジェクトともに活動内容や運営方法について積極的に意見交換を行い、随時改善を行っています。公益財団法人として、活動の意義を見直し、より公益性の高い活動をしていくために活動内容の一層の充実に努めました。(活動詳細は活動資料を参照。)

1. センター

ストップ温暖化センターみやぎでは「みやぎ節電プロジェクト2011」で節電行動を促進したり、「うちエコ診断」で各家庭に合った効果的な対策の提案などを行いました。また、地球温暖化防止活動推進員研修会への協力や地域イベントへの出展等を行いました。

情報センターでは、MELON 団体会員の訪問取材やリオ+20 への派遣によるブログでの現地レポート、まちなか eco マルシェへの出店などの電子媒体だけではなく情報発信を行いました。

2. 部会・プロジェクト

各部会・プロジェクトは、タイムリーで有意義なテーマ・内容の講演会、観察会、普及啓発イベントなどを企画・開催しました。なお、毎年6月に開催していた「MELON 会員と市民のつどい」は決算期の移行により9月開催に変更することになり、第1期には行いませんでした。

3. 環境省の委託事業等

「平成24年度東北環境パートナーシップオフィス運營業務」を受託しました。また、ストップ温暖化センターみやぎにおいて、「平成24年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金・地域活動支援事業」を受託予定です。

4. 宮城県の委託事業等

「宮城県住宅用太陽光発電普及促進事業補助金窓口等業務」を受託しました。

5. 外部法人等の委託事業等

2011年度に引き続き、水部会で社団法人日本河川協会「きれいな川と暮らそう」基金助成事業を行ない、みやぎ里山応援団で東北労働金庫「ろうきん地域貢献ファンド」助成事業を行ないました。

独立行政法人環境再生保全機構よりエコシティ仙台プロデュースプロジェクトで地球環境基金の助成を受けました。

一般社団法人地球温暖化防止全国ネットより「平成24年度家庭エコ診断推進基盤整備事業に係る地域別家庭エコ診断試行実施業務(宮城県)」を受託しました。

財団法人日本環境協会「藤本倫子環境保全活動助成基金」の助成を受けました。

6. その他

国際会議への参加

(1) 国連持続可能な開発会議（リオ+20）への参加

理事長と理事1名の計2名を期間中派遣し、国際会議とサイドイベントの様子をブログ等でレポートしました。9月に予定している「MELON 会員と市民のつどい」では報告会も行う予定です。

IV. 理事会、監事会、評議員会運営

※第1期（2012年2月～6月）中の開催は、理事会3回、監事会1回、評議員会2回となった。3月15日の第1回は新役員の顔合わせの意味もあり理事会・評議員会を同時開催し会議後、公益財団法人のお披露目会を行った。

1. 理事会（3回開催）

【表3】

| | 日程 | 主要議題 |
|-----|-------|--|
| 第1回 | 3月15日 | 公益財団法人への移行の報告と2011年度事業報告・決算報告および監査報告について |
| 第2回 | 4月16日 | 第2期事業計画・予算第1次案、公益財団法人変更認定申請について |

| | | |
|-----|-------|--------------------------------------|
| 第3回 | 6月11日 | 第2期事業計画・予算第2次案、原発とエネルギーに関する検討委員会について |
|-----|-------|--------------------------------------|

2. 監事会（1回開催）

【表4】

| | 日程 | 主要議題 |
|-----|----------------|--------------------------|
| 第1回 | 2012年 2月29日 | 2011年度理事の業務執行状況並びに決算について |

3. 評議員会（2回開催）

【表5】

| | 日程 | 主要議題 |
|-----|-------|--|
| 第1回 | 3月15日 | 公益財団法人への移行の報告と2011年度事業報告・決算報告および監査報告について |
| 第2回 | 6月18日 | 第2期事業計画・予算第2次案、役員交代について |

V. 行政、他団体とのパートナーシップ、政策提言等の活動

公的審議会委員会等に会員・役員・事務局が積極的に参画するとともに、行政に対する提案活動をすすめました。

(1) 行政・他団体への政策提言等

【表6】

| | 提出日 | 名称等 | 提出先 |
|---|------|-------------------------|------------|
| 1 | 5月1日 | 「仙台市みどりの基本計画中間案」に対する意見書 | 仙台市百年の杜推進課 |

(2) 行政・他団体の審議委員会などへの委員派遣等

【表7】

| | |
|------|--|
| 宮城県 | 環境審議会委員、地球温暖化対策地域協議会委員 |
| 仙台市 | 環境審議会委員、地球温暖化対策推進協議会委員、環境配慮型店舗・事業所認定委員会委員、アメニティせんだい推進協議会委員、廃棄物対策審議会委員、杜の都の市民環境教育・学習推進会議委員、仙台プロスポーツネット幹事、3R推進キャンペーン実行委員会委員、公園緑地協会評議員、小学生交通環境学習推進委員会委員 |
| 他市町村 | 大崎市バイオマス利活用推進委員会委員、山元町コンパクトシティ型スマートコミュニティ事業マスタープラン策定アドバイザーボードオブザーバー |
| 他団体 | 特定非営利活動法人 気候ネットワーク理事・運営委員、仙台広域圏ESD・RCE運営委員会委員、消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ委員、TPPから食と暮らし・いのちを守るネットワーク宮城、 |

(3) 行政・他団体などが主催する次の企画の共催・後援及び講師の派遣、意見発表等

◆共催・名義後援

【表8】

| | 開催日 | 名称等 | 内容 | 主催 |
|---|-----------------|---|------|-----------------------------------|
| 1 | 2月20日～ 2月24日 | 「再生可能エネルギーによる被災地復興と仕事おこしー再生可能エネルギーを地域主体で導入するためにー」 | 名義後援 | 千葉大学公共研究センター、日本労働者協同組合ワーカーズコープ連合会 |
| 2 | 3月10日 | 「地球交響曲ガイアシンフォニー第七番」映画上映会 | 名義後援 | 登米・栗原ガイアネットワーク |

◆講師派遣

【表9】

| | 実施日 | 内容 | 対応者 | 主催 |
|---|-------|-------------------------|---|------------------------|
| 1 | 3月23日 | 「江合川みずものがたり」 | 清水智子理事 篠原富雄事務局員 | 田尻町通木集落活性化協議会(会長佐々木陽悦) |
| 2 | 4月24日 | 「環境にやさしい食へのとりくみ」 | 清水智子理事 | 登米市食生活改善推進員協議会 中田分会 |
| 3 | 5月24日 | ごみ減量 生ごみ堆肥化作り | 菅野喜美恵(4Rメンバー)、 篠原富雄事務局員 | 大崎リサイクルデザイン展示館 |
| 4 | 5月31日 | 「空きビンをリメイク ガラスエッチング」 | 福田幸子・遠藤和子 (MELONcafe 企画部)、 菅田華江事務局員 | 片平市民センター |
| 5 | 6月28日 | 「賢い消費生活を考えよう」 | 廣重朋子事務局員 | 村田第二小学校 |

◆他団体主催イベント・企画の協力等

【表10】

| | 開催日 | 名称等 | 参加内容 | 主催団体 |
|---|----------|------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 2月5日 | 環境フォーラムせんだい 2011～“環境”震災で見えてきたこと | ストップ温暖化センター・4R 推進部会によるブース出展 | FEEL Sendai |
| 2 | 2月18日 | 環境フォーラム | ストップ温暖化センターによるブース展示 | 角田市 |
| 3 | 3月11日 | 3.11東日本大震災・市民とボランティアのつどい | エコシティ仙台プロジェクトが会場内にエコステーションを運営 | 3.11東日本大震災・市民とボランティアのつどい実行委員会 |
| 4 | 3月24日 | まちなか eco マルシェ | スタッフとして参加 | エコプロジェクト |
| 5 | 4月28日 | まちなか eco マルシェ | 4R 推進部会によるアクリルエコたわし作りを出展 | エコプロジェクト |
| 6 | 5月11～13日 | 仙台国際ハーフマラソン | エコシティ仙台プロジェクトが会場内にエコステーションを運営 | 仙台市 仙台市スポーツ振興事業団 他 |

| | | | | |
|---|--------|-------------|----------------------------|----------------|
| 7 | 5月26日 | 登米市健康フェア | ストップ温暖化センターによるブース出展 | 登米市 |
| 8 | 6月5～9日 | ごみ減量・リサイクル展 | 4R推進部会による展示と体験ブース出展 | アムニティせんだい推進協議会 |
| 9 | 6月23日 | まちなかecoマルシェ | MELONcafeによるリメイクキャンドル作りを出展 | エコロプロジェクト |

(4) 第1期末現在 MELON が加入している団体

【表11】

| 加入団体 | 加入形態 | 会費(口数) |
|-------------------------------|---------|--------------|
| 気候ネットワーク | 正会員(団体) | 50,000円(10口) |
| CASA (地球環境と大気汚染を考える全国市民会議) | 会員(団体) | 10,000円(2口) |
| 日本環境学会 | 正会員(団体) | 10,000円(1口) |
| 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット | 正会員 | 40,000円(1口) |

VI. 維持会員の状況および事務局体制、ボランティアスタッフの活性化について

1. 維持会員の状況

第1期末の会員数は法人92(入会0退会4)・任意団体13(入会2退会0)・個人716(入会16退会27)、合計821となり、前期末からマイナス13となりました。今後積極的に会員拡大に努めたいと思います。

【表12】

| | |
|-------------|---|
| 会費の 納入状況 | 第1期の会費予算1,000,000円に対し、会費納入額1,723,000円となりました。 |
| 寄附の 状況 | <p>第1期合計で3,014,087円の寄附をいただきました。内訳は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ みやぎ生協…みやぎ生協 MELON 協力商品券売上とギフトカード発行による寄附額 1,260,173円 ◆ 株式会社日専連ライフカード・・・日専連 MELON 協力商品券売上とギフトカード発行による寄附額 919,501円 ◆ エコポイント事務局…グリーン家電エコポイントによる寄附額 484,068円・住宅エコポイントによる寄附額 220,206円 ◆ 公益財団法人お披露目会での寄附 78,000円 ◆ 株式会社ヤマザワからの寄附 38,796円 ◆ 個人3名から合計寄附額 13,343円 |

2. 事務局体制について

みやぎ生活協同組合、宮城県農業協同組合中央会、宮城県漁業協同組合、宮城県森林組合連合会、協同組合日専連仙台の事務局体制には変わりありません。

現在事務局次長は空位となっています。事務局長、事務局次長を除いた専任事務局スタッフは、当初スタッフ10名アルバイト1名でスタートし、3月末に1名退職し、その後委託事

業等の関係で3名を雇用し、現在スタッフ12名アルバイト1名となっています。
 部会・プロジェクト活動への各理事の参画・事務局ごとの役割分担は下記の通りでした。

【表13】

| 部会・業務 | 担当役員 | 担当事務局 |
|---------------------|-------|----------|
| ストップ温暖化センターみやぎ運営委員会 | 長谷川公一 | 専任事務局 |
| 情報センター運営委員会 | 石垣政裕 | 専任事務局 |
| 水部会 | 高橋春男 | 専任事務局 |
| 食部会 | 冬木勝仁 | JA 宮城中央会 |
| 企業交流部会 | 遠藤智栄 | 専任事務局 |
| 4R推進部会 | 荒井美佐子 | 日専連仙台 |
| MELON café | なし | 専任事務局 |
| 自然エネルギー等普及プロジェクト | 菊地重雄 | 専任事務局 |
| みやぎ里山応援団 | 今野勇 | 県森林組合連合会 |
| エコシティ仙台プロデュースプロジェクト | 村松淳司 | 専任事務局 |

3. ボランティアスタッフの活性化について

「ボランティアポイント制度」

ボランティアスタッフの活用に必要な条件整備の一環として、2003年度6月より導入した本制度（MELONの活動にボランティアとしてご参加いただいた会員の皆様に活動参加の実費の一部補填する意味で、1回のボランティア参加に1個のスタンプを押し、スタンプが5個たまったら時点で1,000円分のMELON協力商品券と交換するもの）を第1期も継続運用しました。

- 第1期ボランティアポイント制度の活用状況
 - スタンプ5個到達枚数（MELON商品券交換数） 32枚（昨年度28枚）
 - スタンプ5個到達者数（同一人物が何回到達しても1人と計上）15人（昨年度12人）